

平成26年11月(第2回)宇部・山陽小野田消防組合議会定例会概要

平成26年11月21日(金曜日)

議事日程

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 一般質問

重枝 尚治議員

第4 議案第10号について(上程・提案理由の説明、監査委員の決算審査意見の報告、質疑・討論・表決)

議案第10号 平成25年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計歳入歳出決算認定の件

第5 議案第11号から第14号までについて(上程・提案理由の説明、質疑・討論・表決)

議案第11号 宇部・山陽小野田消防組合手数料徴収条例中一部改正の件

議案第12号 物品購入の件(消防ポンプ自動車(CD-型)1台)

議案第13号 物品購入の件(高規格救急自動車2台)

議案第14号 物品購入の件(防火衣一式150着)

出席議員：組合議員9人

説明のため出席した者：管理者、副管理者以下13人

事務局職員：2人

午前9時58分開会

諸般の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

会議規則第78条の規定により、射場博義議員、岡本公一議員を指名。

日程第2 会期の決定

会期は本日1日のみと決定。

日程第3 一般質問

・重枝尚治議員：一般質問通告書に従い、以下のとおり質問。

質問1 宇部・山陽小野田消防局実行計画(平成24年度-平成26年度)の進捗状況と検証について

(1) 主要事務事業の個別の達成度

- ア 現場到着時間の短縮
- イ 消防庁舎等整備（宇部西消防署楠出張所）
- ウ 採用計画の策定
- エ 救急搬送体制の円滑化

質問2 第1次宇部・山陽小野田消防組合基本計画について

- (1) 現在の策定状況と今後
- (2) 両構成市の上位計画との整合性は

・久保田管理者：質問1について一括して答弁。

宇部・山陽小野田消防局実行計画（平成24年度 - 平成26年度）は、消防活動体制の充実強化、消防体制の基盤強化、消防行政運営の効率化、火災予防の推進、救急需要対策の推進を主要項目として、消防広域化の効果の実現と組織体制の確立を主眼において策定。

アについて、有帆地区、船木の一部地域の出動区域を見直し、平均で3分、特に有帆地区では最大で4分短縮。

イについて、宇部西消防署楠出張所の建替えは、現在の位置を基本として平成26年度中に建設計画を策定、平成27年度から平成29年度の3か年で整備。

ウについて、退職者補充として平成24年度に19人、平成25年度に9人、平成26年度に14人採用。再任用制度を活用した採用計画の策定には至っていない。定年延長の制度は、国や構成市の動向を踏まえて適切に対応。

エについて、病院収容所要時間は、年々遅延しているのが現状。主な理由として、病院選定に時間を要していることが挙げられる。現在、両市の関係医療機関及び担当部局と協働し、宇部・山陽小野田・美祢広域救急医療対策協議会で二次救急医療体制の見直しや輪番制のあり方などについて鋭意協議中で、消防組合でも、車両動態管理装置を活用し、病院選定の短縮に取り組んでいる。

質問2について一括して答弁。

(1)について、第1次宇部・山陽小野田消防組合基本計画は、基本構想と実行計画で構成され、平成26年度中には完成し、公表する予定。

(2)について、両構成市の上位計画との整合性は、関係部局と連携を図りながら計画の整合性を保ち、円滑な事業推進を展開していく。基本計画は、構成市の計画との整合性を保つために必要に応じて見直すことも考慮。

・重枝議員：イについて、宇部西消防署楠出張所の庁舎建替えの場所については現在地を基本とし、平成27年に調査設計、平成28年に準備、平成29年に建設、平成30年度から共用開始される計画ということか。

・杉野消防長：お見込みのとおり。

・重枝議員：現時点での財源見通しは。

・杉野消防長：宇部市の財政課と今後協議していく。

・重枝議員：ウについて、消防は、専門性あるいは現場での経験の積み重ねを要する職種であるが、今のような短期間に多くの人が入れ替わる人員体制で充分か。

- ・杉野消防長：消防広域化前の現場職員数は、219人。消防広域化後の平成24年度に18人が消防学校へ入校したが、現場職員数は226人と消防広域化前よりも7人プラスとなっている。以後、新規採用者は18人を下回っているため、現場の人員は増加している。
- ・重枝議員：質問2について、埴生出張所の建設に向けて動き出す場合、山陽小野田市の総合計画の中に出てこない、消防の基本構想の中にも出てこないと考えられるが、上位計画との整合性については。
- ・杉野消防長：埴生出張所の建替えの計画について、構成市の担当部局と情報公開や連携を図り、老朽化する施設の建替えを総合的に検討し、各施設の状況に応じた計画を策定。

#### 日程第4 議案第10号について

議案第10号 平成25年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計歳入歳出決算認定の件

管理者からの提案理由の説明

監査委員から決算審査意見の報告

質疑

- ・岡本公一議員：人件費が前年度に比べて3%、7,885万7,000円増加している要因として退職手当の増加と述べてあるが、平成25年度の新規採用者、退職者の人数は。
- ・内田総務課長：平成24年度退職者は、定年退職者7人、申出退職者2人の合計9人。平成25年度は、定年退職者11人、申出退職者3人の合計14人。平成25年度新規採用者9人、平成26年度新規採用者14人。
- ・岡本議員：新規採用者が消防学校へ出向中の消防体制について。
- ・山下次長：消防広域化以前よりも現場職員の数が増加している。
- ・岡本議員：石油貯蔵施設立地対策事業費補助金の毎年の計上額と用途について。
- ・山本企画財政課長：山陽小野田市は、概ね1億900万円。宇部市は、概ね2,400万円。当補助金は市町村へ交付されるもので、市町村の事業として活用されている。なお、平成25年度は、山陽小野田市の補助金を活用して、大型化学高所放水車を小野田署に配備。

討論：なし。

表決：起立全員で可決

#### 日程第5 議案第11号から第14号について

議案第11号 宇部・山陽小野田消防組合手数料徴収条例中一部改正の件について（火薬類取締法及び武器等製造法の権限が移譲され、この事務を消防組合で処理することに伴い、消防組合の手数料徴収条例の所要の整備を行うもの）

議案第12号 物品購入の件について（消防ポンプ自動車を購入し、消防力の充実強化を図るもの）

議案第13号 物品購入の件について（高規格救急自動車を購入し、救急業務の充実強化を図るもの）

議案第14号 物品購入の件について（防火衣を購入し、消火活動時における隊員の安全性の

向上を図るもの)

管理者からの提案理由の説明

質疑：なし

討論・表決

- ・議案第11号宇部・山陽小野田消防組合手数料徴収条例中一部改正の件

討論：なし

表決：起立全員で可決

- ・議案第12号物品購入の件（消防ポンプ自動車（CD - 型）1台）

討論：なし

表決：起立全員で可決

- ・議案第13号物品購入の件（高規格救急自動車2台）

討論：なし

表決：起立全員で可決

- ・議案第14号物品購入の件（防火衣一式150着）

討論：なし

表決：起立全員で可決

午前11時00分閉会